

# 第163回 エンドオブライフケア研究会 特別講演のお知らせ

【テーマ】アドバンス・ケア・プランニング(ACP)を考える

講師：蔵本 浩一 先生

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科

そもそもACPを行うことは誰にとって大切なのだろうか。翻って、私生活の中でACPを「自分のこと」として実践している医療者は、どのくらいいるだろうか。大切だとわかっているにもかかわらず話合えない、その理由を突き詰めていく過程に、医療者としての在り方のヒントがあるように思います。

今回は、レクリエーション（もしバナゲーム™）をまじえて、私たち自身がACPの啓発活動を行う上で気にかけていることや、活動を通して得た気づきを共有できればと思います。

日時：平成29年5月24日（水） 18：00～19：30

会場：千葉大学医学部附属病院 3階 セミナー室3

会費：500円（会場で徴収させていただきます）

エンドオブライフケア研究会世話人

（旧千葉ターミナルケア研究会）

千葉大学大学院看護学研究科	増島麻里子（世話人代表）
千葉県がんセンター	藤里 正視 茅野 香子
千葉市立海浜病院	塩原 正之 久保ひろみ
千葉市立青葉病院	西脇 哲二 樋口久美子
千葉メディカルセンター	岩崎好太郎 石井 邦子
千葉大学医学部附属病院	田口奈津子 吉川 淳子
関西国際大学保健医療学部	佐藤 禮子（世話人顧問）

連絡先

エンドオブライフケア研究会 事務局  
千葉大学大学院看護学研究科（渡邊）

TEL：043-226-2422 FAX：043-226-2423  
（成人看護学直通）